

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム石川

目標達成計画

作成日: 平成 30年 10月 25日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	火災訓練や地震の避難訓練等はしていたが、平成30年台風災害で長時間の停電被害を受けた。備えはしていたが、いざなると備えが足りない物もあった。調理場面で困ることが多かった。	非常食だけに頼らない調理技術を学ぶ。	施設内で勉強会を開催。停電時の対応を資料を通して学ぶ。その後、施設の常備食材などで定期的に調理をする日を設定して、非常時の実際の訓練を行っていく。	6ヶ月
2	5	身体拘束廃止について、勉強会を開催しているが、定期的ではない。	施設内で定期的な身体拘束に関する勉強会を開催し、引き続き身体拘束を行わないケアを行う。	指針に沿ったケアを行えているか、6ヶ月に1度全体の勉強会を開催し判定等を行う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。